

161 紙の建築PTS-08 紙の“教会”—被災鷹取教会の仮設コミュニティ・ホール

兵庫県 建築設計—坂茂建築設計

PTS (紙管構造)・一部鉄骨造, 地上1階建, 1995年

楕円形の屋根は、屋根材のテント、中央の束材、下弦材の放射状に配置された鉄筋、楕円形状の圧縮リングである集成材で構成されている。柱は集成材を支持している紙管と、外壁と屋

根の一部を支えている細い鋼管である。外周には横力用の鉄筋ブレースが設けられている。

左下: アクソメ

右上: 外観

右下: 紙管の柱とテント屋根

撮影: 平井広行

